



## 「成長」とは自分の時間を他人のために使えること！

校長 井上 貴文

梅雨明け間近のまぶしい夏空が広がっています。皆様方には、熱中症のほか、インフルエンザ等の感染症に十分用心してお過ごしいただきたいと存じます。

さて、学校では、20日(木)に1学期の終業式を迎えます。終業式は、1年という時の流れの中でたいへん重要な「節目」のひとつです。学校では、その大事な日に向け、学習面、生活面、その他の振り返りをしています。各家庭におきましても、十分できたこと、もう少し努力が必要なことなどを親子で話題にし、新たな一歩につなげていただけるとありがたいと思います。



さて、子供たちには、この1学期、友達との時間を大切に過ごせたかどうかを振り返ってほしいと思います。人は、皆、さまざまな側面もっています。中には、いやだなと思ったり腹が立ったりするようなこともあることでしょう。しかし、人にはそれぞれ「よさ」もあるのです。周りの人の「よさ」に気付いて仲良くできるようになるところに子供たちの成長の一端があるのではないかと思います。また、目先のことにとらわれて一喜一憂しない、思慮深く落ち着いた心を少しずつ身に付けてほしいものです。

元聖路加国際病院名誉院長で6年前に現役のまま105歳で亡くなった日野原重明先生は、「子供のうちは与えられている時間を全部自分のために使いなさい。だけど、大きくなったらその時間を少しずつ他の人のために使いなさい。」と言っています。つまり、日野原先生によると、自分の時間を他の人のために使えるようになることが成長することであるということです。

暑い夏を乗り越え、心も体もさらにたくましく成長してほしいと願います。

## 夏休みも健康と安全に十分気を付けて！

新型コロナウイルスの感染が少し落ち着いてきたと思いきや、前代未聞の夏のインフルエンザの大流行に見舞われています。学校では、子供たちの健康と安全を守りながら教育活動を推進してきましたが、夏休みの間、御家庭でも健康管理には十分お気を付けください。人混みを避けたり換気をしたり場合によってはマスクを着けたりといった、これまでの感染症対策で身に付けてきたことを生かして生活してほしいと思います。

また、夏休み期間中、交通事故や水の事故等にあわないように十分気を付けてほしいと思います。「アイスの心」の「イ」である命を守る行動ができるようにしてほしいと強く願います。熱中症・感染症予防に留意するとともに、交通事故・水難事故の防止に十分気を付けて、暑い夏を楽しく、そして、健康・安全に過ごしましょう。



### お知らせ

8月13日(日)から15日(火)は学校は閉庁となります。緊急の連絡は、校長・教頭、または、各学級担任へお願いいたします。